事業番号 0149

				平成2	2 3 :	年行政	事業	レ	ビューシ	<del>サネ田</del> ート			を通省)
4	業名		都市再生推	<b>推</b> 進経費		担当部	局庁		:	都市局		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定) 年度		平成19年度~		担当課室			都市政策課 都市計画課 市街地整備課 街路交通施設課 公園綠地·景観課		課: 課: 課:	長 東 東 田 日 村 田 月 村 日 市 日 日 市 日 日 市 日 日 市 日	明彦 博		
会計区分			一般会	計		施策	名		25	都市再生•地	域再生を打	推進す	<u>る</u>
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		-				通知	関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		人口減少・超高齢化社会を迎え、市街地の縮小、市町村合併の進展等都市・地域のあり方に大きな影響を与える社会経済情勢の変化が進むなか、都市・地域行政は様々な課題を抱えており、その内容は多岐にわたっている。このため、その時々の緊急課題への対応方策について検討し、都市・地域整備局の各種支援施策をより有効に活用するための総合的な活用方策の確立、必要な制度改善等の立案を目指すとともに、新たな都市・地域政策を構築、推進する。											
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		地利用ニース 行う。さらに、 また、都市施	(等の把握、 既存制度で (策の適切な)	、向け、中心市街 課題整理を行い、 は対応できない影 生進のため、個々 等の策定等につ	、土地 果題を マの施	利用や都市 抽出し、今行 策において	ラインラ 後の帯	フラの 制度改	)あり方につい 女正等に向けが	て検討するとと と検討を行う。	もに、その	実現2	ち策の検討を
実力	施方法	□直接実施		業務委託等		口補助		口貨	<b>資付</b>	口その他			
				20年度		21年度			22年度	23年	度	2	4年度要求
	<b>算額 •</b> <b>↓行額</b> ∷百万円)	算補頭の操	切予算	249		254			172	171			253
<b>.</b>			E予算	0		0			39	9 0			
載			越し等	0		0			0	0	0		
(単位		況	計	249		254			211	171			253
		執行	額	238		242			195				
		執行率	(%)	95.7%		95.2%			92.7%				
ct: 88	目標及び	成果指標 都市再生誘発量				単位	立	20年度	21年度	22年	度	目標値 (23年度)	
成!	日保及び 果実績 フトカム)				成果実績	ha		6,716	6,964	7,60	5	9,200	
	,,,,,				達成度	%		73.0	75.7	82.7	,		
× 51.	Holes Tared	活動指標調査実施件数				単位	立	20年度	21年度	22年	度	23年度活動見込	
活!	指標及び 助実績 ・トプット)				活動実績	件		21	20	18		_	
		100 E / 11011 3A			(当初見込み)					(	)	( )	
単位当たり コスト		11(百万円/件)			算出根拠 22年度執行額(195百万円)/22年度調査実施件数(18件)								
	費 目 23年度当初予算 24年度要求					Ė	な増減理由						
平成	職員旅費	職員旅費		1	0 訓	高査内容の	拡充に	こよる	·增				
2	都市•地域1	市・地域づくり推進調査費		70 2	253								
2													
4 年													
度													
度予算													
内訳													
		計	† 171 253										

	評価	事業所管部局による点検 項 目	—————————————————————————————————————
	計加	, -	付記争模
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
犬・ 兄予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
算の	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
စ	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
使流	_	受益者との負担関係は妥当であるか。	
費目	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
•	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
動実績	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
成	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
果実績	0	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	

・昨年度の行政事業レビューの指摘を踏まえ、国が調査を行う必要性を厳格に精査し、我が国全体の都市政策の転換・再構築を図るという政策目的に照らして、国が主導的に検討すべき分野についての調査に重点化を図っている。
・発注先の選定にあたっては、平成22年度行政事業レビューの予算監視・効率化チーム所見を踏まえ、企画競争による手続きにおいて、企画提案書の評価にあたり匿名評価方式で書類評価を行うとともに、企画競争委員会における外部の有識者委員会による審査を導入したほか、一般競争入札を実施し、より透明性・公平性の確保を図っている。

## 予算監視・効率化チームの所見

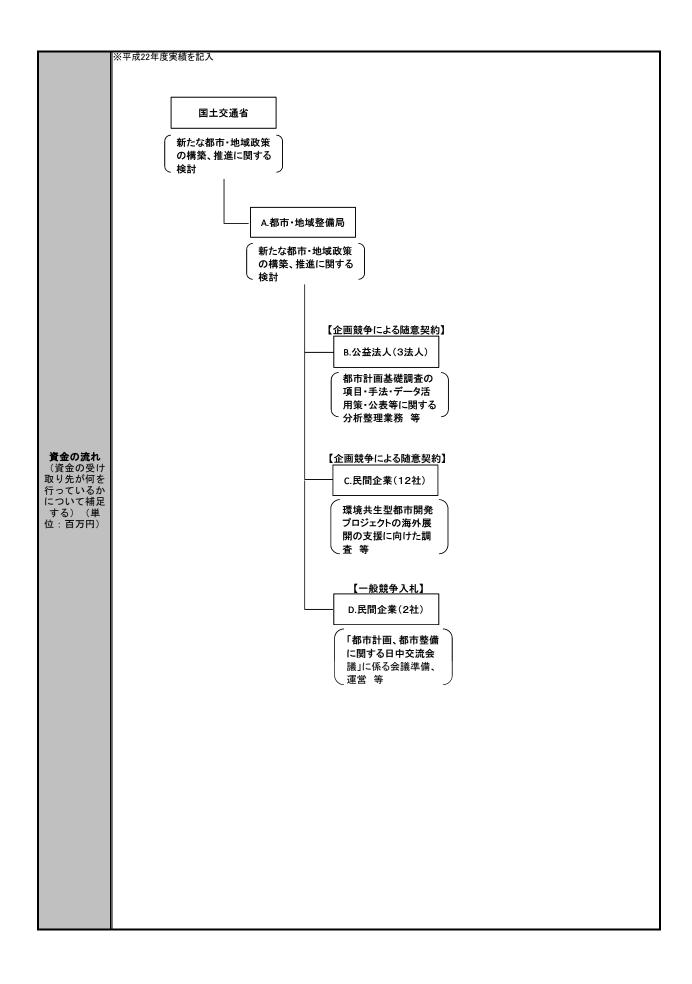
・国が調査を行う必要性を厳格に精査し、都市の国際競争力の強化、地球環境問題への対応、安全・安心の実現など、我が国全体の都市政策の転換・再構築を図るという政策目的に照らして、国が主導的に検討すべき分野についての調査に一層の重点化を図る。

・事業実施の効率化については一定の改善が認められる。引き続き不断の改善検討を行う。

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

国際的な課題である地球環境問題への対応等、国が主導的に検討すべき分野に関する調査への重点化を図っている。

補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)



		A.都市·地域整備局			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	請負	新たな都市・地域政策の構築、推進 に関する検討	192			(8/3/1)
	その他	職員旅費等	3			
	計		195	計		0
		B.(財)都市計画協会			F.	1
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		都市計画基礎調査の体系について、	(17311)			(17311)
	請負	標準案・代替案・GISデータを前提とする案、地区単位の集計データを前提	23			
		とする案等の観点から分析整理を実 施				
<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」						
においてブロックごとに最大の						
金額が支出され						
ている者について記載する。費	計		23	 計		0
目と使途の双方 で実情が分かる	万				G.	
ように記載)	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		環境共生型都市開発のニーズのある	(日万円)			(日万円)
		環境共生全部市開発の二一人のある 新興国等において、具体的な都市及 び開発区域における環境共生型都市				
	請負	の基本構想を取りまとめ、環境共生型都市開発への我が国企業の参入	38			
		方策等について検討を実施				
	計		38	計		0
		D.(株)公共計画研究所	<u>l</u>		H.	I
	費目	使 途	金額	費目	使 途	金額
			(百万円)			(百万円)
		上海及び天津にて「平成22年度都市 計画、都市整備に関する日中交流会				
	請負	議」を開催するにあたって、会議を円 滑に実施するために必要となる会議	3			
		準備・運営等を実施				
	計		3	計		0
	PI PI		3	PI		

## 支出先上位10者リスト B.公益法人(3法人)

		T			
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)都市計画協会	都市計画基礎調査の体系について、標準案・代替案・GISデータを前提とする案、地区単位の集計データを前提とする案等の観点から分析整理を実施	23	随意契約(企 画競争)	99.1%
2	(社)日本公園緑地協会	地方公共団体における都市公園の安全確保に関する取組を一層推 進するため、事故情報の活用のあり方について検討を実施	8	随意契約(企 画競争)	98.8%
3	(社)日本交通計画協会	総合交通戦略の評価手法及び政策誘導方策に係る検討を実施	8	随意契約(企 画競争)	100.0%

C 民間企業(12社)

<u>C.民</u>	間企業(12社)				
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱野村総合研究所	環境共生型都市開発のニーズのある新興国等において、具体的な 都市及び開発区域における環境共生型都市の基本構想を取りまと め、環境共生型都市開発への我が国企業の参入方策等について検 討を実施	38	随意契約(企 画競争)	97.6%
2	㈱日建設計総合研究所	コンパクトシティ実現のための都市施設等に関する推進手法や制度 運営に関する調査、都市計画基礎調査による都市分析や都市間比 較に関する調査を実施	25	随意契約(企 画競争)	_
3	パシフィックコンサルタンツ	具体的な事業において大深度地下の使用の認可を行うことを想定して、環境の保全及び安全の確保に関する措置の妥当性の判断に必要な資料を収集し、大深度地下使用認可の判断を行うための資料作成を実施	13	随意契約(企 画競争)	93.7%
4	㈱日建設計	サイエンスシティにおけるリニューアル等の事例及び新たな要請についての情報を収集・分析し、持続可能なサイエンスシティとしてのまちづくり方策の検討を実施	12	随意契約(企 画競争)	94.1%
5	㈱URリンケージ	集約型都市構造に資する市街地再開発事業等について、課題の整理・分析や対応方策を検討し、地方公共団体等向けの支援方策のとりまとめとマニュアル策定を実施	10	随意契約(企 画競争)	99.5%
6	西村あさひ法律事務所	海外における都市開発プロジェクトの先行事例について分析・整理を 行い、提言の取りまとめを実施	9	随意契約(企 画競争)	100.0%
7	㈱三菱総合研究所	新興国等の中央政府等が定める中長期的な都市開発の方針、都市開発に関連する法制度等について情報の収集・分析を行った上で、 我が国企業による参画の可能性の評価及び留意点等の取りまとめを 実施	9	随意契約(企 画競争)	99.9%
8	㈱パスコ	必要な機能を確保した適切なシステムの導入、今後の利便性等の向上を図るための検討、必要なデータの更新を行い、大深度地下情報システムの整備を実施	9	随意契約(企 画競争)	94.5%
9	玉野総合コンサルタント㈱	既成市街地において、市街地整備上対応すべき課題を整理し、市街 地整備制度及びその運用改善の方向性の検討を実施	8	随意契約(企 画競争)	98.8%
10	㈱エックス都市研究所	環境共生型都市の理念と実現のための必要な技術等について、有 識者の意見や新興国のニーズ等を踏まえてパッケージとして整理し、 それらを国際会議等の場で提示するためのパンフレット作成を実施	7	随意契約(企 画競争)	98.7%

D.民間企業(2社)

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
		上海及び天津にて「平成22年度都市計画、都市整備に関する日中交流会議」を開催するにあたって、会議を円滑に実施するために必要となる会議準備・運営等を実施	3	1	58.8%
:	2 (株)クロスランゲージ	上海及び天津にて「平成22年度都市計画、都市整備に関する日中交流会議」を開催するにあたって、会議を円滑に実施するために必要となる通訳業務を実施	1	1	16.5%